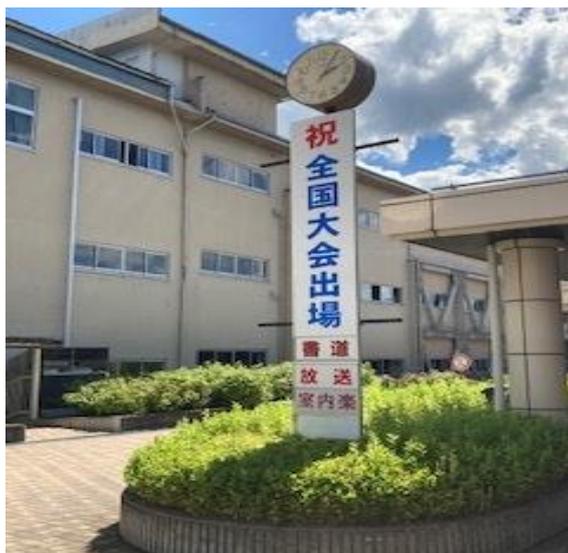


感動も 勇気も主語は 私と思う 俵万智

7月22日、あっという間の中身の濃厚な4か月を終え、世間でいう「1学期」が終了となりました。来週からは午前特編授業・補習 と「高校生の進路模索の夏」がスタートしていきます。この4か月を振り返りながら、それぞれの「今日」という日を生徒たちは迎えました。3年生はいよいよ進路実現に向けた大切な時期になります。2年生は代わりした部活動生徒会活動をどう運営していくか、1年生はもう新入生というお客様感覚は卒業し誇り高く蟻高生として胸を張って生活していきましょう。

そして、文化部の集大成である各種コンクール大会が本番を迎えています。書道部は書道パフォーマンス甲子園大会へ本日愛媛県に向かいました。来週からは放送部は「NHK 杯全国高校放送コンテスト」へ、吹奏楽部、ダンス部もコンクールを控えます。また、今年度の全国高等学校総合文化祭(とうきょう総文)にも、書道部・放送部・室内楽部が出場します。芸術は、その表現者の心の在り方や伝えたいものを有形無形問わず表現したものであって本来点数化できるものではありません。賞はつきませんが、自分の信じた世界を思う存分表現してきてほしいと願っています。私たちは「今」を生きています。「ここに」存在しています。その「私」を主語にして、正直に表現してほしいと願っています。音に、絵に、文字に、身体に、指の先端まで、美しくしなやかに！



「文化部の夏」



部室移動:部室をきれいにして移動する学校、初めてです

皆さんは「孫氏の兵法」という本を読んだことがありますか？「最後に勝つ人の戦い方の絶対ルール」が書かれているものです。さまざまな生きる知恵がちりばめられています、漫画版も出ていますのでぜひ一読をすすめます。その中の「作戦編」の1つに、「あなたは何を武器に戦うか」があります。さわりを紹介しますね。

・・・例えば知人から、「私の娘は英語が好きで英語の成績がよいのです。ですので、将来は大学の英文科を出て、留学をし、英語を活かして外資系企業とか通訳・翻訳の仕事など、英語能力で勝負する会社に就職したいっていうんですよ～」やめたほうがいいです。そういう就職先にはいやというほど英語の達人がいます。そんな場合は「英語の次に娘さんが得意とするものは何ですか？」と聞き、その彼女の場合はファッションに興味があってよく勉強しているというので、「ファッション業界に入って英語を使う」ことを勧めています。というように「セカンド能力を持つこと」これが大切と書かれています。セカンド能力が発揮できる業界に入ってファースト能力を駆使する、これが成功の秘訣であると。基本はファースト能力をサブで使うこと。自分にとってはファースト能力であってもその分野に競争相手が多ければ勝負は避けるべき。セカンド能力がある人ほど自分の価値を高めることができる。とあります。あなたには、ファースト能力に加え、武器になり得るものがいくつありますか？